○令和4年度ふくしのスローガン 「助けあい 皆がみんなを 支えてる」 社協HP

No. 196

令和4年10月15日発行 編集・発行

社会福祉法人

南相馬市社会福祉協議会

〒975-0011 福島県南相馬市原町区小川町322-1 TEL 0244-24-3415 FAX 0244-24-127 https://www.m-somashakyo.jp shakyo@m-somashakyo.or.jp



▲ みんなでスカットボールを楽しみました



▲ 生活支援相談室の活動についてのお話



アンケート調査にもご協力いただきました

る と 良 ! きすることができました。 では皆さん生き生きして 民生委員さんからのコメン と良いない機会は、 ると良いなと思い 残会は、度々あこういうお茶会 目が輝いていました。 加させていただいて最 力 ただい た

が、会が進んでいくと表情が変わ皆さん静かだったので心配でした り上がりとても良かったです。 被災された方の状況など ま盛

初

しや复型/ヘタット゚トートと、多くの方が参加し、地域のこと、多くの方が参加し、地域のこ生委員児童委員さんのご協力のも生委員児童委員で見さんおよび民 どお聞きすることができ、 隣接地区にお住まいの地域住民の方 地区を対象として、 た。 を対象とし とや復興公営住宅に対する思いなと、多くの方が参加し、地域のこ 意義な時間となりまし 力にご参加いただきました。 ディづくりとして、 生活支援相談室では、 今回は、 国見町2丁目、 環である、 たお茶会を開催しま 南町復興公営住宅隣接 本陣前1 南町3丁目4 復興公営住宅 地域のコミュ

域のつながりを大切 ゆいゆい広場~



令和4年3月16日福島県沖地震 その後、いかがお過ごしですか?

~南相馬市ボランティアセンターだより~

令和4年3月16日に発生した「福島県沖地震災害」により被災された皆さまには、心よりお見舞 い申し上げます。

南相馬市社会福祉協議会ではさまざまな機関・団体と連携して、「災害ボランティアセンター」(4 月25日~「被災者生活支援ボランティアセンター」)を設置し、多くのボランティアの方のご支援 のもと、被災者の生活支援のための活動に取り組んできました。

現在は、従来の「南相馬市ボランティアセンター」として運営体制を変えて、広く市民の生活ニー ズに対応できるよう、ボランティアの力をお借りして活動を展開しています。

つきましては、この度の地震災害に係る生活再建などのニーズの相談も、引き続き受け付けして いますので、お困りごとがありましたらご連絡ください。

<注意:依頼できるものは、ボランティア活動で出来る範囲でのお手伝いとなりますので、個別に 要相談となります。>

●令和4年3月福島県沖地震被害による生活再建の支援

・屋根のブルーシート張り

※専門技術を持った団体の協力により、個別の対応となります。

- ・居住している家屋の中の片付け(例:家具等の移動、災害ゴミの分別等)
 - ※家族・親族・地域の支援や専門業者への協力・依頼等を確認させていただきます。 地震被害でないものや居住していない家屋等の対応はできません。

●災害に関わらず、生活のお困りごとなどがありましたらご相談ください。

- · 名 称 南相馬市社会福祉協議会「南相馬市ボランティアセンター」
- ・場所 原町区福祉会館(原町区小川町322-1)
- ・問い合わせ先 原町区(地域福祉課) ☎(0244)24-3415

鹿島区(地域福祉課) ☎(0244)46-5354

小高区(地域福祉課) ☎(0244)44-5970

平日 午前8時30分~午後5時

 $\lambda - \lambda \nu$: vc@m-somashakvo.or.jp



★市民の困りごとなどのお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています! 多くの方のご連絡をお待ちしております。



福祉人材センター人材研修課 福島県社会福祉協 024)521-566

会 原町区福祉会館

午 時 前 不要問 10 間 時 は 30 分 人30分程度 金無 後2時30

場合があります。 ※新型コロナウイル では、 で和4年11月17日 令 日 型コロナウイルスの和4年11月17日(木) (奇数月第3木曜 中 0) H

相のは、 談会」を開催していれ談のための「福祉 福 談求 のための 社 の「福祉の」 福 祉 協 、ます 八得など 0) 議 仕 会 事

フードパントリーの開催について

〈赤い羽根共同募金配分金事業〉

生活にお困りの世帯が安定した生活を送ることができるよう、食料品等を無償で配布し、応援します。

【対象世帯】

- ①18歳までの子どもがいるひとり親世帯
- ②4人以上の子どもがいる多子世帯(成人のみの世帯は対象外です)
- ③家族の身体・精神の障害や疾病等が理由で、**子ども(高校生以下)が中心となり**生活上の介護・看護など の、世話をしている世帯。
- ④失業などで一時的に生活がひっ追している世帯
 - ※申込の際、氏名・住所・連絡先・家族構成・生活状況などを伺います。
 - ※上記の対象世帯に当てはまらない場合でも、まずはお問い合わせください。ハートフルサポート(生 活困窮者自立支援事業)でご相談に応じることができます。
- ◆締切日◆ 令和4年10月31日(月) 締切厳守 ※提供できる食料品等によって、締切日前に受付を終了させていただくことがあります。
- ◆配 布 日◆ 令和4年11月26日(土) 正午~午後3時

<<p><申込専用QRコード>



◆配 布 物◆ 1世帯/ お米5kgなど

◆配布場所◆ 原町区福祉会館(原町区小川町322-1)





●お願い●

- ・当日は簡単なアンケートにご協力ください。
- ・利用したことがある方も、**毎回必ず申込みが必要になります**。
- ・受取時間の厳守をお願いいたします。
- ・連絡なく、または特別な理由なくキャンセルされた場合、次回以降の申込をお断りさせていただきます。

◆問い合わせ・申込先◆

24

件

(総数

396点

食料引き渡し件数

地域福祉課(原町区) ☎(0244)24-3415

~ ご寄付・ボランティアの募集 ~

◇お米の寄付(購入・収穫後、1年以内) ◇お米の精米作業・袋詰作業 など皆さまのご協力をよろしくお願いします。

力ありがとうございます。 活 動へ のご支援、

フードバ 8月分実績 ◆社協への寄付件数 要支援者への ンク御礼とご報告 1 8 1 点



ファミリーマート原町駅前店に

がとうございます。 きました。 どを市民の皆さまから もよろしくお願 たくさんのご支援 いします。 を 今後 頂な

ファミマフードドライブ実績 トルト食品や乾糖 25点 (9月分)

レト

麺

回収BOXが設置されています。

した。 8 40 月件号 ありがとうございま のご応募をいただき

支えあえたなら大きな力にができることで助けあい、 てる」小さなことでもお互い なると思います。 助けあい皆がみんなを支え のプレゼント (原文のまま引用 - クイズ

元へとどくことを願っていみが必要としている誰かのございます。皆様の取り組 頂いています。あれています。あれています。 お願いいたします。 ます。これからもよろしく ありがとう 読ませて

認知症・高齢者…自分に しょうか?今から少しずつ ない生活を考えるべきで その仲間自分も段々と車のたが振り返ると自分ももう 程遠い問題と思って居ま 張りたいと思います。(70代) でもその生活に慣れる様頑



みなみそうま市民ふくし大学ボランティア講座

住み慣れた地域で、 安心して暮らせるように

~難病ボランティア養成講座~

8月23日に、難病ボランティア養成講座を開 催し、12人が参加しました。

福島県相双保健福祉事務所 主任保健技師 菅野 寛子 氏を講師にお招きし、難病の種類や見た目で は病気と気付かれにくい症状があることなどを講 話いただきました。

その後、実際にボランティアの支援を受けてい るパーキンソン病患者の方から、ボランティアか らの支援(病院の付き添いや話し相手)への感謝や ボランティアの存在の重要性をお話しいただいた インタビュー映像を見ました。

また、実際に活動をしている「難病ボランティ ア なみの会」会員の林 仁子さんから、ボランティ ア活動への想い、患者さんやその家族の方とのエ

ピソードをお話し いただきました。 <講座終了後のボ

人数 4人>



▲ 実際の活動について聞きました

心につながる聴き方を学ぶ

~傾聴ボランティア養成講座~

8月30日に、傾聴ボランティア養成講座を開 催し、9人が参加しました。

会津大学短期大学部 木村 淳也 氏を講師にお招 きし、傾聴の技術や相手の話に耳と心を傾ける大 切さを講話いただきました。

参加者は、傾聴によりもたらされる相手との信 頼関係の築きや、コミュニケーションを通して、 自分自身も成長できる事を学びました。

また、実際に傾聴活動をしている「傾聴ボラン ティア いちご会」の会員から、活動時の心構えや やりがい、活動のエピソードなどを交えながら伝 えていただきました。



▲ 傾聴の技法を学びました

くらしの安心をおてつだい

~権利擁護入門講座~

9月7日に、権利擁護入門講座を開催しました。 福島県社会福祉協議会 地域福祉課長 渡辺誠 一 氏を講師にお招きし、「成年後見制度」「日常生 活自立支援事業(あんしんサポート)」について学 びました。

メモを取りながら、真剣に講話を聞く受講生が 多く見られました。

「日常生活自立支援事業」についても、制度や内 容について理解を深める講座となりました。

<講座終了後のボランティア登録人数 3人>



▲ 安心して生活するための支援について学び中

手話を通したコミュニケーション ~手話入門講座~

7月2日から始まった全8回の手話入門講座 は、8月27日をもちまして無事に修了となりま

南相馬手話サークル「耳通口(みみずく)」の皆さ んが講師となり、やさしく、たのしく手話を学び ました。最終日は手話で自己紹介♪基本的な知識 や技術のほか、「南相馬市民の歌」を手話で表現す ることにチャレンジしました。

聴覚障害者の方や手話を学ぶ仲間との交流は、 知識・技術向上に繋がります。今回受講できなかっ た方もまずはサークル活動の見学から始めてみま せんか?

今後も手話を学びたいという市民の方が増える といいなぁ~〇

<講座終了後のボランティア登録人数 7人>



▲ 「ありがとう」の手話を実践中!

高保健福祉センタ

100円(初

口 無

社協ゆいゆい広場

問い合わせ・申込先

生活支援相談室(小高担当

 $\begin{pmatrix} 0 \\ 2 \\ 4 \\ 4 \end{pmatrix}$

26 |

年前10時~正午 11月19日 年前11月19日

日日

(水)(水)

おだかサロン

日

Z h 13 ち は Ö 生 活 支 援 相 談 室 で

व

このお

サ 場合があります。 着用をお願いします。 染症 口 ンに 状況により変更となる 予 :参加 防 0) ためマスクの される方は

午前 令和 ウエディ 場

福島市に避難されている方 ホッとサロン「てとて」 19時30分 開提 14年10月26日本 時 開場 (大)

グ ノエルテ

階スクエ 7

社協ゆ

い

ゅ

広場

日

令

和4年

10 月 26 日

問い合わせ先 各自飲み物持参・マスク着用 音楽療法 ※お手玉

※令和4年11月23日/水は祝日

ためお休みになります

午後1時3分~午後3時

30分

福島市社会福祉協議会

総務課地域福祉係

024

5 3 3

8 8 8

おだかサロン

問い合わせ・申込先

100円(初回無料 原町区福祉会館

生活支援相談室(原町担

(0244)26 - 5107



南相馬市立総合病院リハビリテ ション技術科の出前講座を利用し、 皆さんと楽しくもの忘れ予防体操 を行いました!

塗り絵を楽しみました♪皆さん とても綺麗に染め上げ、お部屋 に飾っておきたい作品になりま した(

認知症

認知症の人への対応

(執筆者:南相馬市立総合病院

認知症看護認定看護師 渡部 貴美枝)

認知症を発症すると、症状が進むにつれて自分の身の回 りのことが段々できなくなっていきます。そうなると介護 をしている家族の負担も大きくなり、認知症の人に対して イライラが募ったり、冷たい態度を取ったりしてしまうこ とがあります。

認知症は環境が整うことで穏やかに過ごすことができま す。そこで、"先回りのケア"というのはいかがでしょうか。 家族が身の回りのことを先回りして準備したり、声をかけ たりすることで失敗も少なくなり、できることも増えてい きます。「昔はやれていたのに……」と寂しくなると思いま すが、少しの先回りによってまだまだできることはきっと あるはずです。

今も昔も、認知症があってもなくても、その人はかけが えのない家族であるということを忘れないでください。

認知症の人と家族 **3** (0244) 会

原 会 町 || 区福祉会館 中 -会議

午令日 後和 4 時 時 30 11 月 14 -後3時 日 (月) 30

認 知 涯 相 談 会

秦語会 南町復興公営住宅



9月6日に避難元社会福祉協議会と 協働で、感染症対策を十分に取りなが ら茶話会を開催しました!富岡町社協 が主担当となり、「お題でビンゴゲー ム」などを楽しみました。難しいお題 ではなかなか名前が思い出せず、参加 者さん同士「あれ何だっけ?」など声掛 けしながら、和気あいあいと盛り上が り交流が深まりました♪

~参加された方からのコメント~



久し振りの茶話会で、皆と 会うことが出来てとても楽 しかったです。ビンゴゲー ムの用紙を持ち帰り、今で も眺めて楽しんでいます。 次回開催が楽しみです♪

小高区 【ご遺志金】

故半

ア サ 子 **子**

| 様(江 井)

チーム佐

衣類等を社会福祉 様

祉

血のため

ľ

子 様

半 杭杭

故 星 星 キヨ子 完 様 様(川 房)

故渡 渡 部部 幸浩 史 様美 ご遺志として 様(東 町

故渡 渡 部 部 ヤイ子 和 寿 様 様(耳 谷

般寄付金

若 名 様

遺志として

ために 歩みの募金箱より社会福祉 様

社会福: 祉 のため 13

・**小野**田 鹿島区

田

良

子

様

様(西 町)

美

南署 相 嶌 名

りがとうございました

故西

西

タキ子

様

様(小島田)

・原 故荒町

健

様(本

町

菓子等をフード

-バンク 大ンク様

電動ベッドを社会福祉のために **茗**

様

・つばめザ・ビーケーを

区

荒明明

7

一キ子

様

ご遺志として

故風

越 越

清

孝

様(深

野

肌着等を社会福祉 発 技 !!

様(桜井町)

風

トミヨ

様

ご遺志として

故志

<u>質</u>賀

1

様(東

町

野菜等を社会福祉のために 様(4 件)

志

安

行

ご遺志として

様シ

市支援のために

若

ために シャワー チェ アを社会福祉 0

祉

のために

玄米を社会福祉 名 0 ために

オムツ等を社会福 名

会福祉 お菓子・えんぴつセットを社櫻田やよい様(原区語) のために

オムツ等を社会福祉のために高野貞子様(寺内)

地域福祉活動に活用しています】 【お寄せいただいたご厚情は ▲ 伊藤冷機工業㈱様より寄付 (写真提供:南相馬市)

赤い羽根QUO ド500円分

っている場所を答えて ください!(背景は間違いに入りません)





【応募方法】

故 **小野**田

聖大

聖

様(北

原

雑巾を社会福祉のためにとまとサロン一同 様

畄

様

遺志として

故新

Ш

光

様(萱

浜

紙パンツ等を社会福祉のために遠藤 よう子 様(馬場)

様(馬

新

Ш

里

子

ご遺志として

様良

故齋

藤 藤

正

幸

様(本陣前

町

齌

正

様

ご遺志として

①クイズの答え②お名前③住所④電話番号⑤年齢⑥本誌(本会)へのご意見ご感想をご記入の上、 はがき、 (ご記入の個人情報は適切に管理し、 目的以外に使用しません。 たはグーグルフォームからご応募ください。

【応募締切】 令和4年10月31日(月)※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

南相馬市原町区小川町322-1 【宛 〒975-0011

> 南相馬市社会福祉協議会 「オレンジハート プレゼントクイズ係」

8月号の答え【46】※図形の尖がりの数

ーグルフォーム QRコード